

これまでに JAGES プロジェクト 「健康とくらしの調査」に参加された市民の方へ 【過去の調査回答内容を痛みに関する学術研究に 使用することについてのご説明】

順天堂大学大学院医学研究科疼痛制御学では、一般社団法人日本老年学的評価研究機構 / 千葉大学予防医学センター / 国立開発研究法人国立長寿医療研究センターと共同で「既存大規模コホートデータを使用した地域高齢者の疼痛疫学研究」という研究を行っております。この研究は、地域に暮らす高齢者の慢性痛の実態や、慢性痛の原因や予防につながる要因、痛みが精神面に及ぼす影響などを調べることを主な目的としています。そのため、市民のみなさんが過去に JAGES プロジェクトの「健康とくらしの調査」にご回答された内容を使用させていただきます。

この研究の対象となる市民のみなさんは、2013年2016年2019年に一般社団法人日本老年学的評価研究機構 / 千葉大学予防医学センター / 国立開発研究法人国立長寿医療研究センターが実施した、「健康とくらしの調査」に参加された方のうち、2013年に腰痛または膝痛についての質問にご回答いただいた方、2019年に体の痛みに関する質問にご回答いただいた方が対象です。

・利用させていただく情報は下記です。

調査用紙の回答内容 / お住まいの市町村名と学区の情報 / お住まいの自治体に登録されている要介護認定に関する情報

この研究は順天堂大学医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

・研究実施期間 倫理委員会承認日 ~ 西暦2026年3月31日まで

・研究責任者 山田 恵子

過去のデータを使用する研究であり、新たな調査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

この研究は、年間200万円未満の公的な資金（厚生労働行政推進調査事業費 慢性の痛み政策研究事業「痛みセンターを中心とした慢性疼痛診療システムの均てん化と診療データベースの活用による医療向上を目指す研究」）で賄われ、特定の企業からの資金は一切使いません。本研究に係る全ての研究者およびその配偶者などの家族は、本研究との間に金銭的利害関係、雇用関係は一切ありません。したがって、研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の研究責任者には開示すべき利益相反はありません。

上記の情報を共同研究実施のために研究責任者が下記機関から最大3年間の貸与を受けて提供します。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他 一般社団法人日本老年学的評価研究機構 (研究責任者 近藤 克則)

市民のみなさんが健康とくらしの調査にご参加いただく際、ご回答内容を学術目的に使用させていただくことに関する同意の意思をおうかがいしております。しかし、ご参加いただいた際には本研究にデータを使用させていただくことは具体的に決定していなかったため、新たに研究することが決まった内容を市民のみなさん向けにホームページで追加情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無によってみなさんが不利益をこうむることはございません。

【問い合わせ先】

健康とくらしの調査コールセンター

電話 0120-900-678(フリーコール) 平日 9:00-17:00

コールセンターは一般社団法人新情報センターに委託しています。一般社団法人新情報センターは(一財)日本情報経済推進協会の「プライバシーマーク」の認定を受けています。